



サステナビリティへ向けた大学教育の挑戦  
2008年12月13日  
立教大学



## 岩手大学「学びの銀河」 プロジェクト2008

岩手大学副学長  
玉 真之介

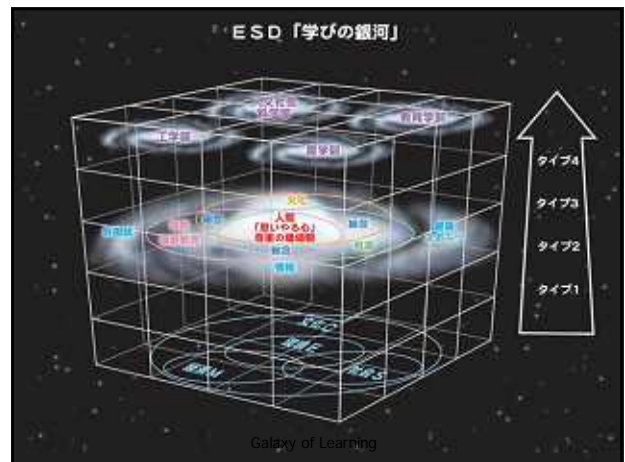
## 宮澤賢治 (Miyazawa Kenji)

- 「世界がぜんたい幸福とならない内は、個人の幸福はあり得ない」("Unless people around the world are happy, individuals cannot be happy.")
- 「僕もうあんな大きな暗の中だってこわくない。きっとみんなのほんとうのさいわいをさがしに行く。」(『銀河鉄道の夜』)
- 岩手大学の前身、盛岡高等農林学校の卒業生：詩人・童話作家・農業指導者etc

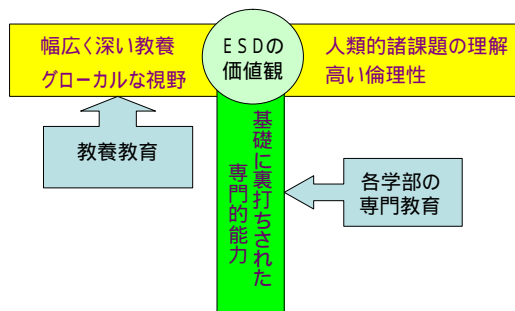


## 3つのコンセプト

- ESDを岩手大学の教育改革の「旗印」とする
- すべての授業科目にESDを織り込む (embed)
- 中心に価値観を置き、宮澤賢治を重ねる



## ESDによる「T」字型人間の育成



## 3つのウイング(連携)

- 世界の大学との連携  
2007.8.30 ~ 9.2: ESD国際シンポジウム
- 国内の大学との連携  
2007.12.22: HESDフォーラム2007 in 盛岡
- 県内の学校教育との連携  
2008.7.5: 岩手県幼小中高大専ESDサミット開催

## 岩手県幼小中高大ESDサミット

- 2008.7.5 岩手教育会館大ホール
- 主催 / 岩手大学・いわて5大学学長会議
- 共催 / 岩手県国公立幼稚園協議会・岩手県私立幼稚園連合会・岩手県小学校長会・岩手県中学校長会・岩手県高等学校長協議会・岩手県私学協会・岩手県専修学校各種学校連合会
- 後援 / 文部科学省・環境省・岩手県・岩手県教育委員会・岩手県市町村教育委員会協議会・岩手県国際交流協会・岩手県ユネスコ協会連盟

## 構成

- 「レイチェル・カーソンと宮澤賢治」  
上遠恵子(レイチェル・カーソン日本協会理事長)
- 「フィンランド教育とESD」  
ヘイッキ・マキパー(フィンランドセンター長)
- パネルディスカッション  
「環境と連携をテーマに岩手の教育を語る」  
及川幸彦(気仙沼市立中井小学校教頭)  
ほか



## ESDサミット宣言

- 「私たちは、子どもたちに未来への希望を与え、持続可能な地域と世界を創り出していくために、教育に託されている使命を改めて確認しました。」
- 「園・学校が地域や保護者と協力しながら、校種・公私立を越えて連携していく必要性を確認しました。」

## 幼小中高大専ESD円卓会議

- 「この認識に立って私たちは、このサミットを期に『岩手県幼小中高大専ESD円卓会議』を設立して、持続可能なもう一つの道へ向かうための校種、公私立を越えた対話と協働の取組を持続していきます。」
- 2008年7月5日: ESD円卓会議設立  
- 校種、公私立を越えた共同行動

## 参加者のアンケート

- ESDを聞いたことがあり、ある程度知っていた  
(29 / 81 : 36%)
- ESDを聞いたことがあるが、あまり知らなかった  
(27 / 81 : 33%)
- 聞いたことが無く、知らなかった  
(23 / 81 : 28%)
- その他(2 / 81 : 3%)

## 参加者の感想(1)

- ESDについて理解が深まったような.....全く分からないような.....対象があまりにも広範囲に渡っていて、どこから手をつけてよいのやら.....そうかと思えば、今までやってきた教育との違いが分からないような.....環境、社会、経済が柱なのだけれど、岩手は環境がメイン？それとも今回のサミットのテーマが環境？ESD初心者には、理解できないことがたくさんあった。

## 参加者の感想(2)

- 平和教育やジェンダー、福祉、国際理解などを生徒に教えていくこと、全てが根底でつながっていて、これらのどれかに関心を示すと、どんどん広がっていき、これらに関連づけた形で、生徒に教えてきました。そういう意味でESDの考え方は、私の中の混とんとした思いをすっきりとさせてくれ、我が意を得たり!!の思いでした。

## 参加者の感想(3)

- 校種、公私を越えて、教育機関の連携・交流の土台が出来た事が特に意義深いと感じます。
- 今回、幼小中高大専のトップが集まったESDサミット。トップに働きかけ、理解を得て、その理念を広げていこうという今回の取り組みに拍手を送りたいと思います。
- 教育委員会・県・市・町・村議会関係者が殆どいない。及川先生が語った、ボトムアップ・トップダウンを背後から押すのが議員の仕事。議員が参加しもっと勉強すべき。

ご静聴ありがとうございました。

